

平成 30 年度 第 2 回農林大学校林業研修部公開講座

森林・樹木講座

テーマ「熊野の森の個性的な針葉樹たち」

平成 30 年 9 月 8 日(土)、49 名の方に参加していただき第 2 回公開講座を開催しました。

講座では、和歌山県環境生活総務課自然環境室の岡田室長より、植物が生長するための基本的な条件、針葉樹と広葉樹の個性、熊野の森の魅力などについて講義していただきました。

熊野の森の魅力、針葉樹の個性では、和歌山県には「秩序と混沌」ふたつの森が存在し、熊野の森は「混沌の森」でタブノキ、カゴノキなどの照葉樹、トチノキ、ヒメシャラなどの落葉樹、モミ、ツガなどの針葉樹が混じる興味深い森林が広がっている話をしていただけました。

質疑応答では、針葉樹と広葉樹とではどちらの生長が早いのか、スギには表スギ（太平洋側）と裏スギ（日本海側）があるが中間的なものもあるのかなど、多くの質問もあり盛況のうちに終えることができました。



会場の様子①



会場の様子②



会場の様子③



裏スギと表スギ